

単  
元  
名

～ 球技 ～

# ベースボール型 「ソフトボール」

○ 中学校 ( 2 ) 年 教科等 ( 保健体育 )

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

( 教科等で付けたい力 )

・自らの考えを述べるなど、積極的に話し合いに参加することができる。

( 学校図書館等の活用で付けたい力 )

・課題に対する解決策など、整理した情報をもとに他者に伝えられる。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

● 情報収集…目的に応じて資料やタブレット端末で調べ、必要な情報を集める課題を設定する。

● 整理・分析…課題を解決するために調べたことを学習カードにまとめ、整理する時間を設定する。

● まとめ・表現・発信…仲間の課題に対する解決策を整理した情報から根拠をもとに伝える場を設定する。

○ 学習の展開 ( 全 1 2 時間 ) ( 学校図書館等を活用した時間は ☆ 印にて記載 )

第 1 時	・オリエンテーション ( 単元の目標と流れ、種目の特性、評価、安全面 ) を行う。 ・安全面に配慮し、試しのゲームを行い、わからないことと難しいことを見つける。
第 2 時 ( ☆ )	・ゲームを通して気づいた、ソフトボールの行い方の「わからない」を交流する。 ・ICT や本、仲間からの情報を基にルールに関する調べ学習を行う。 ・調べた内容を全体で発表・交流する。
第 3 時	・バッティングの概念を理解する。 ・概念につながる具体的なコツやポイントを交流する。
第 4 時	・捕球・送球の概念を理解する。 ・概念につながる具体的なコツやポイントを交流する。
第 5 時 ( 本時 ☆ )	・ICT や本、仲間からの情報を基に技能面に関する調べ学習を行う。 ・調べた内容をグループで発表・交流する。 ・調べた資料を基に仲間の姿を分析し、仲間の出来栄や課題を見つける。
第 6 時	・出来栄や課題の交流し、自分の課題を確認する。 ・練習メニューを選択し、グループで活動する。
第 7 時	・課題にあったグループ練習を行う。 ・基本的なバット操作とボール操作のスキルチェックを行う。
第 8・9 時	・課題にあったグループ練習を行う。 ・易しい投球を打ち返す、守備を簡易化したゲームを行う。
第 10 時	・運営方法を確認し、試合の準備をする。 ・グループ対抗戦のリーグ戦を行う。
第 11・12 時	・グループ対抗戦のリーグ戦を行う。

☆学校図書館等活用(本時)の学習

本時のねらい

仲間の出来栄や課題に対する解決策を、整理した情報から根拠をもとに見つけることができる。

学習展開

時間(分)	主な学習活動	指導上の留意点
8	<p><b>1. 前時の復習をする</b></p> <p>○競技の特性を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>一人だけではなく、皆がルールを知っておく必要があるのは？ A. 集団対集団で行うから。楽しくないから。</li><li>一人ではできないスポーツだからこそ、皆の技能習得が競う楽しさにつながることを確認する。</li></ul> <p>○バット操作・ボール操作の概念を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>バット操作・ボール操作の目的は？ A. 点を取る(防ぐ)、出塁・進塁(アウトをとる)。</li><li>そのために必要なことは？(概念の確認) A. 水平に振り、正確に当てる。 振り抜いて速い・強い球を打つ。 A. ボールに反応し、正面に回る。 正確に素早く捕る・投げる。</li></ul> <p>○概念につながる要素(方法)の確認</p> <p>バット操作…構え方、体重移動、振り方、打った後の動き。 ボール操作…準備姿勢とステップ、キャッチング、スローイング。</p>	<p>○スライドを提示し、視覚支援を行う。</p> <p>○掲示物を活用し、視覚支援を行う。</p> <p>点を取る、出塁・進塁 点を防ぐ、アウトをとる</p> <p>水平に振り、正確に当てる 振り抜いて速い・強い球を打つ</p> <p>ボールに反応し、正面に回る 正確に素早く捕る・投げる</p> <p>構え方、体重移動、振り方、 打った後の動き</p> <p>準備姿勢とステップ、キャッチング、スローイング</p>
2	<p><b>2. 本時のめあてを確認する</b></p> <p>○具体的なコツやポイントを調べることを確認。</p> <p>自分たちで見つけたポイントと仲間を比較、出来栄や課題を見つけることができる。</p> <p>○タブレットを開き、オクリンクの学習カードを確認する。</p>	

20	<p><b>3. 調べ学習</b></p> <p>○生活班(5～6人)で役割分担する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バット操作とボール操作で半々に分ける。</li> </ul> <p>○調べ学習を進める手段を選択する。</p> <p>発問：2 時間目の調べ学習の振り返りで自分の“わからない”をどのように解決したか？に対し、「web で調べてわかったことを友だちに正しいかを聞き、解決した」と、答えたのはなぜか？</p> <p>○本・インターネットを活用し、調べ学習を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活班で情報を共有しながら学習カードにまとめる。</li> </ul> <p>○学習カードを生活班のメンバーに送る。</p>	<p>○スライドを活用し、実際の記述を提示する</p> <p>「ソフトボール入門」(木田京子監修、成美堂出版)、「ソフトボール上達 Book」(田中大鉄著、成美堂出版)、「分かりやすいソフトボール守備の基本」(磯野稔監修、ソフトボール・マガジン編集部)などの図書資料の信憑性を意識しながら必要な情報を取捨選択し、班で情報共有しながら学習カードにまとめる。</p> <p>○机間巡視を行い、個別指導が必要な生徒に概念と方法の確認を行う。</p> <p>○感想や状況のみの記述になっている生徒に対して、板書をもとに分析の視点をもう一度確認することを促す。</p>
10	<p><b>4. 発表・交流</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の担当したカードを説明する。</li> </ul>	
5	<p><b>5. 分析</b></p> <p>○生活班でタブレットを活用し、二人の仲間の姿を動画で確認し、資料を基に仲間にメッセージを送る(ワークシート)。</p>	
5	<p><b>6. 振り返り</b></p> <p>○ワークシートに本時の成果と次の授業への活かし方をまとめる</p>	

図書館活用ポイント

